

まちを、人を想いたくなる情報誌

広 報 湯 前

Public
Relations

Since1962.

<https://www.town.yunomae.lg.jp/>

わたしにちょうだい！

12

The Monthly
Dec_2020
Vol.474

特集 那須良輔作品アーカイブ化事業

後世に名作を

CONTENTS



町の鳥「メジロ」



町の花「ツツジ」



町の木「ヒノキ」

Lineup ～今月の記事～

- 02 里宮神社紅葉ライトアップ
紅を照らす
- 04 特集 後世に名作を
那須良輔作品アーカイブ化事業
- 06 Smile
慈光こども園イモ掘り/湯前保育園親子サッカー大会
- 10 Attention
湯前中学校職場体験
- 12 Information
令和元年度決算
- 14 Monthly Topics
町議会議員一般選挙/くま川鉄道沿線除草作業/
農業機械・施設導入支援事業交付決定/
JT・JR九州商事の森森林保全活動
- 15 暮らし・健幸
お誕生おめでとう/戸籍の窓/管理栄養士だより/
ごみ情報/保健師だより/読書のススメ
- 18 Community
婦人会だより/B&G活動/子育てサークル日記/
編集後記
- 20 湯前町・西米良村災害時相互応援協定/
#ゆのまえんじょい



12月の表紙

わたしにちょうだい!

湯前保育園の親子サッカー大会では年中・年長の園児と保護者がサッカーを楽しみました。親子でのボール遊びでは、2人でボールを取り合う場面も。ともに満面の笑みがこぼれる瞬間がありました。

■撮影日時 11月7日 ■撮影場所 B&G体育館

町民憲章

Town's People Charter

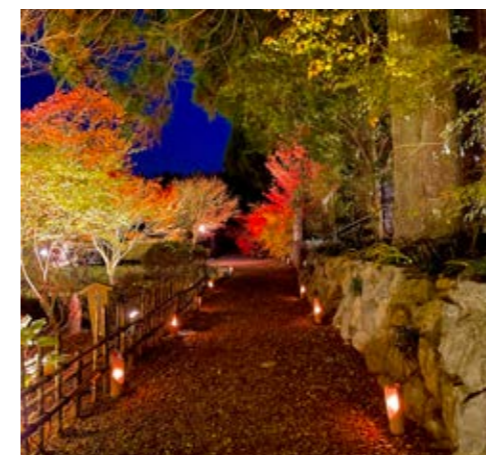
- 一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
- 一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
- 一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
- 一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。

里宮神社紅葉ライトアップ



11月8日～14日、里宮神社で紅葉のライトアップが行われました。里宮神社と地域おこし協力隊で行う同イベントはことしで2回目。優しく光る竹灯籠とちろうに照らされ真っ赤に燃える紅葉。肌寒い季節でも、どこか暖かみを感じる幻想的な空間が広がっていました。



紅を照らす



作業を行う竹下 美保さん(左)と小笠原 千枝子さん

て、2人の作業員が1枚1枚確認しています。作業にあたる小笠原千枝子さん(64)「あさぎり町」は「これまでと全く違う仕事だから楽しい。多くの作品に触れて芸術のすばらしさを感じている」と語り、共に作業する竹下美保さん(66)「多良木町」は「いろいろなジャンルの作品があり、どれもすばらしい。早く作業を終わらせて湯前町民のみでなく1人でも多くの人に作品を見てほしい」と作品の魅力を語りました。現在は展示室が使えないため展示は廊下のみですが、作業風景を見ることができるよう平日のみ開館しています。普段見ることができない作品や未公開の収蔵庫なども無料で見学することができます。

現代アートへ

整理が終わった作品の一部はデジタル画像化。絵をアニメーションのように動かすことができるなど現代的な新



貴重な原画が数多く並ぶ



現在は漫画家のサイン色紙などを展示

しい芸術へと生まれ変わります。画像はインターネット上に公開するなどして活用していきます。一般の人が作業を体験できる「サポーター育成事業」を12月から募集。児童生徒の学芸員体験会も今後、開く予定です。昭和の名作に令和の技術をかけ合わせて後世に。新しい芸術に生まれ変わらせるために町全体の力が必要です。

特集 後世に名作を

漫画のまち湯前。
そのルーツとも言える
風刺漫画家、故那須良輔さん。
作品約1万点が湯前まんが美術館に
眠っています。
今、現代アートに引き継ぐために
名作を後世に引き継ぐために



「漫画のまち」の原点

那須さんは本町が「漫画のまち」として漫画文化で町をおこす原点になった人物。昭和8年に少年漫画でデビューを果たし、後に政治風刺漫画家として新聞などのメディアで活躍しました。偉業をたたえ、平成4年に湯前まんが美術館を建設。全国各地から作品が集まる「那須良輔風刺漫画大賞」も来年で30回を迎えます。

今後に生かす準備

那須さんは平成元年に神奈川県鎌倉市の自宅で永眠。以降、妻の美代さんや関係者から寄贈された多くの作品や資料を、まんが美術館に保管しています。しかし、正確な数が把握できておらず、保存状態も良いとは言えないのが現状。教育委員会では多くの名作を長く保管し、展示するために、ことしから「アーカイブ化作業」を始めました。アーカイブとは整理して保管することです。

原画の魅力

作業期間は3年間。現在は、元々作られていた作品の台帳と原画を照合し一覧表を作成しています。館内の作業場には多くの作品が積み上げられてい

昭和の作品を未来へ。

現代を生きる

私たちにしかできないことがあります。

人とデジタルの力をかけ合わせて、

漫画のまちの財産は

もっと豊かになるはず。





先生、おいもみつけたよ

力いっぱい どっこいしょ 慈光こども園イモ掘り



とれたおいもと「はい、チーズ」

11月4日、慈光こども園のイモ掘りがあり、年小〜年長児42人が参加しました。
ことし6月に植えたイモは、すくすくと育ち簡単には収穫できないほど大きくなっていました。土の中からイモを見つけ、全身を使って引っ張る園児たち。なかなか収穫できず、保育士に声をかける場面も。収穫したイモを保育士に見せたあと、カメラの前であどけない笑顔を見せてくれました。収穫したイモは自宅に持ち帰り、給食やおやつにも使われます。



1 / 掘れないよ〜 2 / みんなで仲良く 3 / 力いっぱい

大きなおいもみつけたよ。





1 / 五分五分の試合をくり広げたくら組親子 2 / 待て待て〜 3 / 床に思いっきり叩きつけて

湯前保育園 親子サッカー大会

11月7日、湯前町B&G海洋センター体育館で湯前保育園親子サッカー大会が開かれ、年中・年長児28人と保護者28人が参加しました。

同保育園は熊本県サッカー協会が行う「キッズ巡回指導事業」を6年前から利用。園児は毎年数回コーチの指導を受けています。大会の開催は初めてで、当日は同協会から2人のコーチが参加し親子に指導しました。ボール遊びでは親子で1つのボールを取り合ってにっこり。試合では真剣なまなざしでボールを追ったりゴールを決めて大喜びしたりする園児たち。たくさんのかわいらしい笑顔があふれました。



勢いよくキック

親が笑えば子も笑う。

4 / 大人顔負けのドリブルを披露 5 / コーチの教えは真剣に 6 / 仲間同士でボールを取り合っていたうめ組親子



ボールを取り合いにっこり





商品ができ上がり喜ぶ2人

■下村婦人会
下村婦人会では小島真歩さん(中猪)、椎葉結菜さん(瀬戸口)、溝辺飛伽さん(浅鹿野)が商品へのシールやラベル、保護フィルム貼りをしました。数が多く地道な作業が続く中、小島さんと溝辺さんは「一つ一つ手作業で貼ることが、とても大変だった」と人の手がどれくらいかかっているのかを感じていました。食に関わる仕事に興味があるという椎葉さんは「漬物が大好きだから下村婦人会を希望した。細かい作業は好きなので楽しかった」と笑顔で話しました。

手作業の大変さを感じた

体を使って、頭を使って、 仕事の大変さを学んでいく。

湯前中学校2年生の職場体験が10月21、22日に町内各地であり、生徒28人が働くことのやりがいを学びました。この体験先は、学校と地域を結び役割を担う「湯前町地域学校協働本部」が子どもにどのような仕事をさせたいか協議して選定。同本部にはJ.A湯前青壮年部や婦人会などの団体から代表者が参加しています。本町の主産業である農業など計14カ所が中学生を受け入れました。

将来を見据えて 湯前中学校職場体験

- 1 / 雨の日の作業も大変
- 2 / 量を計算し慎重に混ぜ合わせる
- 3 / 黙々とラベル貼りを続ける椎葉さん



■農業(篠原一久さん宅)
篠原一久さん宅では笹田光輝さん(下村)と野口敏希さん(上里)がプロコリー畑の草刈りやたばこを詰める大袋をたたむ作業、倉庫の片づけに汗を流しました。笹田さんは「天気が良い日の外での作業は大変だったが、みんなで話しながらお茶を飲んで休憩する時間がとても楽しかった。家族が農業をしているので私も農業をしたい」と思っている」と将来を見据えた真剣なまなざしで話しました。

将来は農家に



仕事はとても頭を使う

■林酒造
林酒造では迫田和真さん(中里)と椎葉天俐さん(野中田)がボトルのラベル貼りと原酒からアルコール度数を調整する実験を体験しました。25度の焼酎にするためには水との割合を計算し、ボトルを上下に優しく振る必要があります。「焼酎造りはとても頭を使う仕事だと思った」と椎葉さんは体験した感想を話しました。実験で作った焼酎は両親にプレゼントしました。



ご協力ありがとうございました

■体験先と参加者

- ① 農業(那須博幸さん宅)
村山健翔さん
- ② 農業(篠原一久さん宅)
笹田光輝さん、野口敏希さん
- ③ 農業(深水信俊さん宅)
椎葉桃花さん、吉田美琴さん
- ④ 慈光こども園
内藤愛奈さん、中渡李空さん、皆越桃歌さん
- ⑤ 湯前保育園
財部千穂さん、米良大和さん、森山友花さん
- ⑥ 味工房さながら
有馬理沙さん、岩佐百華さん
- ⑦ 庄籠製菓
北崎智心さん、中田幸恵さん
- ⑧ マツオ自動車
椎葉湘さん
- ⑨ 桑原石油
那須葉介さん
- ⑩ 下村婦人会
小島真歩さん、椎葉結菜さん、溝辺飛伽さん
- ⑪ 球磨プレカッタ
田爪吉慎さん、永田悠大さん
- ⑫ 林酒造
迫田和真さん、椎葉天俐さん
- ⑬ 湯菜里
小田尚聖さん、永濱尚大さん
- ⑭ まなが美術館
春日ひなおさん、西山凜さん



昨年度の決算を公表します

湯前町の財政状況

昨年度、町にどのくらいのお金が入り、どのように使ったのか、一般会計を中心にお知らせします。

■一般会計 主な事業 ※抜粋

- 湯楽里改修工事…3億4,354万円**
湯楽里の全面改修工事
- 若者向け町営住宅の建設…3,777万円**
中里区に1棟3戸
- 埋蔵文化財調査…511万円**
御大師堂（下里）周辺の発掘調査
- 海洋センタープール改修…2,678万円**
B&G 海洋センタープールを改修



■一般会計用語の説明

歳入

- 町税…町民が町に収める税金。町民税、固定資産税、軽自動車税など
- 繰越金…前年から繰り越したお金
- 分担金・負担金…保育料など、町の事業で利益を受ける人から集めるお金
- 繰入金…特別会計や基金から移したお金
- 国庫・県支出金…町が行う事業へ、必要に応じて国（県）から交付されるお金
- 町債…特定の事業を行うために町が借り入れたお金
- 地方譲与税…国税や県税の一部を町へ譲与・交付するお金
- 地方交付税…どの市町村も一定のサービスを行えるよう、国から交付されたお金

歳出

- 民生費…子ども、高齢者、障がい者などへの福祉サービス
- 総務費…総務管理、税務事務、選挙、統計、監査など
- 衛生費…健康増進、ごみ処理など
- 教育費…小中学校の管理運営や施設の整備、社会教育など
- 農林水産業費…農業、林業、畜産業など
- 土木費…道路や橋、公共施設の整備や維持管理など
- 消防費…地域の防災力の向上、広域消防、消防団など
- 災害復旧費…自然災害で被害を受けた施設などの復旧
- 議会費…議会運営にかかるお金
- 商工費…観光や商工業の振興
- 公債費…借入金の返済費

■特別会計 町が特定の事業を行うときに経理を明確にするため、一般会計と区別した会計

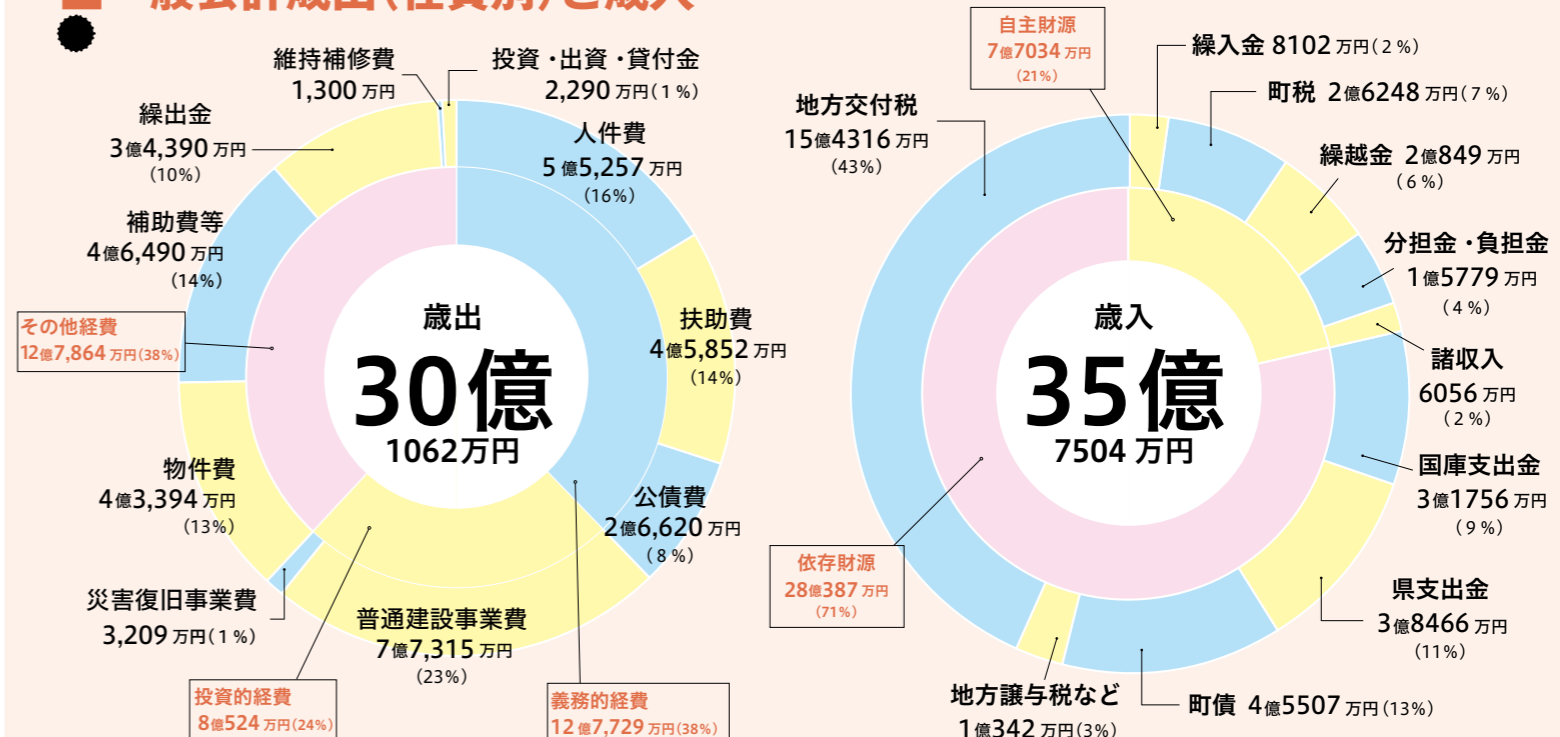
会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	4億8,609万円	4億5,815万円	2,794万円
下水道事業	1億5,140万円	1億4,874万円	266万円
介護保険	6億8,667万円	6億7,367万円	1,300万円
後期高齢者医療保険	5,824万円	5,699万円	125万円

■企業会計 町が経営する企業の会計（収益的収支…水道水の供給に必要な財源と経費 資本的収支…水道施設を建設・改良するための財源と経費）

会計名	歳入	歳出	差引額
水道事業	収益的収入	収益的支出	
	7,800万円	4,402万円	3,398万円
	資本的収入	資本的支出	
	5,000万円	6,453万円	▲1,453万円

不足額は、これまで蓄えてきた留保資金や減債積立金などで補てん

■一般会計歳出（性質別）と歳入



Monthly Topics

Baby

お誕生おめでとう



澁谷 心業^{みまろ}ちゃん(2.10.1生)

秀明さん、敬子さん(下里)

(ひとこと)

お兄ちゃん、お姉ちゃんに負けないくらい元気にすくすくと育ててほしいです。

Register

戸籍の窓 10月1日～31日

結婚おめでとう

- 久保田 飛翔(野中田1)
- 犬童 優美(あさぎり町)
- 名和 優作(北海道)
- 竹崎 亮(野中田1)

ご冥福をお祈りします

- 北崎 順子(古城)
- 福富 アキエ(古城)
- 前田 保美(中猪)
- 稲葉 ミツ子(田上)
- 皆越 ツルエ(下城)
- 福田 保人(野中田3)

香典返し

- 岩野 邦治(瀬戸口)
- 福富 寛(古城)
- 北崎 真介(古城)
- 金子 健一(野中田1)
- 稲葉 美和子(田上)
- 前田 サツキ(中猪)
- 皆越 克己(下城)

くま川鉄道沿線除草作業 終着駅復旧を思う



霧深く凍える寒さの中での除草作業

11月25日、湯前駅から新鶴羽駅までの沿線の除草作業に町民や町内の事業所関係者など200人が参加しました。除草作業は復旧予定の路線の保護と景観保護のためのボランティア。約1時間の作業で草が生い茂っていた線路は元通りきれいになりました。

農業関係補助金交付決定 農業の未来のために



町長から決定通知書を受け取る東雅之さん

11月6日、農地の規模拡大などを要件とする「農業機械・施設導入支援事業補助金」の交付決定通知書が町内の農家6人に手渡されました。交付にあたり長谷和人町長は「目的達成のために計画的に規模を拡大してほしい」と期待の言葉を述べました。

JT・JR九州商事の森 保全の大切さを感じながら



協力して植林を行うJR九州商事の森参加者

10月24日に日本たばこ産業株式会社(JT)が、11月14日にJR九州商事株式会社が森林保全活動を行い、社員ら計85人が参加。JTの森では防護柵約100mの修繕に、JR九州商事の森ではヤマモミジの植林作業に汗を流しました。



黒木 龍次(68 = 瀬戸口)
3期目



椎葉 弘樹(51 = 野中田1)
3期目



西 靖邦(64 = 馬場)
初当選



金子 光喜(56 = 下染田)
4期目



森山 宏(62 = 下村)
3期目



倉本 豊(68 = 馬場)
4期目



吉田 精二(60 = 上里3)
初当選



遠坂 道太(63 = 田上)
2期目



味岡 恭(71 = 下村)
3期目



山下 力(72 = 植木)
11期目



一斉に開錠し、開票がスタート

■各当選者の得票数 ※敬称略	
黒木 龍次	261票
椎葉 弘樹	320票
西 靖邦	204票
金子 光喜	269票
森山 宏	187票
倉本 豊	218票
吉田 精二	305票
遠坂 道太	220票
味岡 恭	218票
山下 力	296票

11月15日、任期満了にともなう町議会議員一般選挙の開票が行われました。今回の選挙には現職9人と新人2人の計11人が立候補。11日から期日前投票が始まり、15日午後7時から湯前町B&G海洋センター体育館で開票を行いました。投票率は80.98%で前回の82.25%から1.27%減りました。

Books

読書のススメ

中央公民館図書室
☎0966(43)2050 2週間/一人5冊まで
平日 AM8:30~PM5:00
土日・祝 AM9:30~同

兄が3人
できました



伊藤 クミコ(著)など
講談社

中1の夏休み、ママが入院しちゃって、ママの再婚予定の相手の家にひとりで先に引っ越すことに。そこにはタイプの違う3人のイケメンが!

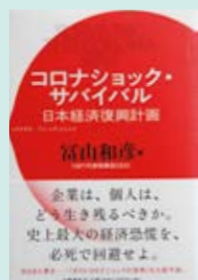
日本一
わかりやすい
お金の教科書



深田 晶恵(著)
講談社

貯める・備える・増やす、「誰でも」「今からでも」お金は増やせます!女性の「これだけあればいい」を教えます!

コロナショック・
サバイバル
日本経済復興計画



富山 和彦(著)
文藝春秋

企業は、個人は、どう生き残るべきか。史上最大の経済恐慌を、必死で回避せよ。日はまた昇る。「ポストコロナショックの世界」を大胆予測。

オレは、センチ
なんかじゃない!



おかざき さとこ(著)
など 学研プラス

「やれば何でもできる」天才のオレ。なぜか保育園で働き、園児と戦うハメに!笑って泣ける、小学生から大人まで楽しめる、傑作お仕事小説!

Health

保健師だより

保健師 山浦 一美

アルコールといいお付き合いを

忘年会シーズンとなりました。普段よりもお酒を飲む機会が増える時期です。アルコールは体に良い効果も悪い効果も与えます。適量を守って楽しく飲むことが大切です。

■アルコールのメリット

- ・血流が良くなる
- ・ストレスや緊張を和らげる
- ・HDL(善玉)コレステロールを増やす
- ・食欲増進

■アルコールのデメリット

- ・脂質代謝が低下し、脂肪肝を起こす
- ・肝臓の血糖値をコントロールする機能が低下し高血糖を招く
- ・小腸を荒らしてしまい、消化酵素の働きが落ちてビタミンが足りなくなる
- ・満腹中枢がまひすることで食べすぎる
- ・長年にわたり飲みすぎると依存症になるリスクが高まる

■適量の目安



ビール 500ml



焼酎(25度) 100ml



日本酒 180ml



ワイン 200ml

Dietary habits

管理栄養士だより

管理栄養士 田中 朋子

サラダにどうぞ「サラダチキン」

クリスマスや忘年会など、大勢で食事をする機会が増える季節です。サラダのトッピングにぴったりな「サラダチキン」を紹介します。



■作り方

- ①鶏むね肉は皮をはぎ、下味をつける
※厚い部分は包丁を入れる
- ②密閉袋に①を入れ空気を抜いて口を閉じる
- ③炊飯器に70度のお湯を入れ②を袋ごと入れる ※浮かないように皿をのせる
- ④1時間保温する
- ⑤炊飯器から取り出し、粗熱がとれたら完成
- ⑥薄くスライスして使用する

■材料(4人分)

鶏むね肉…1枚 塩…小さじ1/3 粒こしょう…適量 コンソメ…小さじ2 酒…大さじ1 さとう…小さじ1 ハーブなど…お好みで

Ecolog

ごみ情報

意外と知らない資源ごみのルール

リサイクルステーション出し方講座②

【白色トレイ】

柄や色が付いているものは燃えるごみか店舗の収集箱に



白色トレイ

【衣類】

汚れているものや靴下、下着、布団などは燃えるごみに



色付きトレイ

ごみを出すときは・・

- ① 袋に大きくフルネームを書く
- ② 指定の日、指定の場所に出す

出し方で迷うときは・・

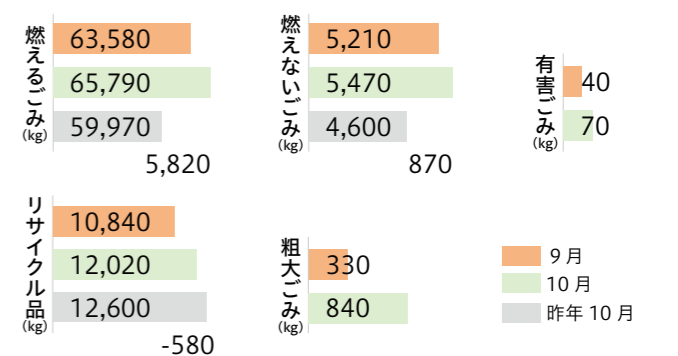
「ごみ出しルールブック」を見るか保健福祉課にお尋ねください。スマートフォン用に「人吉球磨ごみ分別アプリ」もあります。☎0966(43)4112

※16日がことし最後の収集日になります

12月の 不燃物収集	2日 (第1水曜)	16日 (第3水曜)
---------------	--------------	---------------

※リサイクル品を除く

10月の一人当たりごみの量 **19.17kg** (先月から2.08kg↓)



Parenting Circle Diary ～子育てサークル日記～



1、3 / ママに抱かれてゆらゆら 2 / ママに支えられて平行棒 4 / 親子でニコリ
5、7 / ハイハイできるようになったよ 6 / すべり台に挑戦

赤ちゃん体操に参加してハイハイ
ができるようになりました!



片山 椋香さん、未来翔ちゃん
(人吉市)



Information

- 活動 月～土曜のうち5日
- 時間 午前10時～午後3時
- 申し込み ※要事前連絡
- 慈光こども園 ☎0966(43)2180

▷フォーリーブス
親子仲良く赤ちゃん体操

11月5日の活動には親子9組が参加し、赤ちゃん体操を行いました。

ママと仲良く体操したあと、マットの上でハイハイするなど元気いっぱいな赤ちゃんたち。終始楽しそうな笑顔を見ることができました。

編集後記

▼数えきれないほど切ったシャッター、幾度となく書いては消した原稿。7年7カ月。広報を卒業します。役割はつなぐこと。皆さんだけではありませぬ。91冊で私もたくさんの人や物とつながり、湯前がもっと好きになりました。▼たいしたことはできませんでしたが、笑顔が増え、町を好きになる誰かのきっかけになったのであれば異利に尽きませぬ。つながりを大切に。後任の(岩)と広報湯前をこれからもよろしく願います。(宏)▼11月から広報を引き継ぐことになりました。何かといろいろなことが重なり、バタバタだったこの1カ月。それでも何とか上げることができました。つたない文章でカメラの技術もまだまだですが最後まで読んでもらえたら嬉しいです。とりあえずカメラの方から頑張つて、皆さんに喜ばれる広報誌を作れるようにこれから頑張ります。(岩)

婦人会だより
Community

ふぞろいでも絶品、楽しいパン作り

11月2日、豊野少年自然の家で行われたニューリーダー研修に参加しました。令和5年4月から変わる①食品添加物の新しい表示方法②加工食品の原材料産地表示制度について勉強しました。

11月8日の移動支部長会では、湯楽里の体験工房でパン作りを行いました。手作りパンの焼き上がりは、みんなふぞろい。それでも味は絶品でした。

※ことは新型コロナの影響で多くの行事や研修が中止になりました。少しでも早く収束することを願うばかりです。

2020.12
No.5



地域婦人会 会長
橋田 實子

【訂正】

前回の婦人会だよりに人吉市災害ボランティアセンターの手伝いが「8月2日、9月2日」とありましたが「8月2回、9月2回」の誤りです。

10月、11月もボランティアセンターの手伝いや球磨村の渡地区・神瀬地区・仮設団地へのお見舞いと引き続き被災地支援を行いました。



自分で作るとやっぱりおいしい

B&G 活動
Sports

全国のみんとオンラインでつながる

10月18日(日)、海に入らなくても海を楽しめるイベント「砂ASOBeach」に海洋クラブ員と指導者会員15人が参加しました。毎年夏に行われているイベントで今回はオンライン開催。全国の参加者とつながり、一斉に活動しました。芸術の秋に合わせて、サンダルとライフジャケット作りに挑戦。カッターや接着剤を使って自分の思うように作り上げました。どのようなデザインにするかを考える姿はまるで芸術家。細かいところまでこだわった作品をさっそく身に着けて「見てみて、できたー!」と海洋クラブ員の児童がうれしそうに見せてくれました。作品を来年の海洋クラブ活動や水辺で遊ぶときに使えることを楽しみにしています。



作品を身に着けて記念撮影

B & G 海洋センター 安井 佳奈

県境を超えたスクラム

湯前町・西米良村災害時相互応援協定



協定を結びより強くなった両町村のつながり

■協定の内容

- ①職員、車両、資機材の提供
- ②飲食料、生活必需品の提供
- ③避難・収容施設、住宅の提供
- ④医療・防疫に必要な資機材や物資の提供
- ⑤その他必要な応援

10月26日、宮崎県西米良村基幹集落センターで本町と西米良村の災害時相互応援協定締結式が開かれ、両町村長ら関係者8人が出席しました。

協定は、災害が発生したときに両町村で連携し速やかな復旧と住民生活の早期回復や安定を図るためのもの。本町が市町村と個別に同協定を結んだのは初めて。長谷和人町長は「大変気心の知れるお相手。両住民の安全、安心を守るためお力を添えを賜り、これまで以上に親密な関係をお願いしたい」、黒木定藏西米良村長は「これからもスクラムを組んでお互いに知恵と力を貸しあいながら住民の皆さまの幸せづくりに向かっていけたら」とあいさつしました。

県境を挟んで隣り合う西米良村とは古来からいろいろな交流があります。互いに助け合う深い関係は続いていきます。



これからもすくすくと

#ゆのまえんじょい

日時 10月13日
場所 里宮神社
投稿者 sskas_726

里宮神社で前撮り
職場の人に素敵な写真を撮ってもらいました。

インスタグラムで「#ゆのまえんじょい」のハッシュタグを付けた投稿を町ホームページや広報紙で紹介しします。



iPhone



android

スマートフォンなら「マチイロ」
アプリ「マチイロ」を使うとスマートフォンで紙面が読みやすくなります。QRコードを読み取り簡単な登録を済ませてください。

※アプリのダウンロードや登録は無料、通信料は利用者負担
※閲覧中に広告が表示されますがその内容に本町は一切責任を負いません